Rinnai

業務用

αかまど炊きタイマー付ガス炊飯器

形式の呼び RR-30G2　RR-30GS2
RR-50G2　RR-50GS2
RR-50GS2MTP

ガス炊飯器

形式の呼び RR-30G2-H
RR-30G2-HB
RR-50G2-H

取扱説明書

ごあいさつ

このたびは、αかまど炊きタイマー付ガス炊飯器・ガス炊飯器をお買い上げいただきましてありがとうございます。

- ご使用の前に、この取扱説明書を必ずお読みいただき、安全に正しくお使いください。
- この取扱説明書は裏表紙が保証書になっています。内容をよくご確認のうえ、大切に保管してください。
- 本製品は業務用として作られています。一般家庭用には使用しないでください。
- 使用者が代わった場合には、必ずこの取扱説明書を読んでいただき、かつ指導してください。
- 本製品は国内専用です。海外では使用できません。
- 取扱説明書を紛失した場合は、お買い上げの販売店または当社事業所に連絡して再購入してください。

本図はRR-30G2型を示します。

TRR30G2-01×04(02)
11.07 ©
06000004224830

●かまど炊きのおいしさを再現

職人さんの長年の経験やカンをマイコンが記憶。炊飯量を判断して、最適な火加減を行い、いつも同じように、ふっくらおいしく炊き上げます。

●自動炊飯モードとユーザー炊飯モード

簡単炊飯とこだわり炊飯が選べます。

●自動炊飯モードについて(17～18ページ)

・かまど炊きのおいしさを再現するモードがセットされています。
まず最初は自動炊飯モードで炊飯し、炊き上がりを確認してください。

●ユーザー炊飯モードについて(19～22ページ)

・お客様の用途やお好みに合わせて、炊飯消火温度、むらし時間がセットできます。

炊飯消火温度を・・・。

・**高くすると**……甘み、粘りが増えていきます。

・**低くすると**……甘み、粘りが少なくなっていきます。(注)少し水分の多い炊き上がりになります。

むらし時間を・・・。

・**長くすると**……ご飯の釜放れが良くなります。

・**短くすると**……熱々のご飯が提供できます。

●食べたい時刻にタイマー予約（RR-30G2-H, RR-30G2-HB, RR-50G2-Hはこの機能はありません。）

食べたい時刻をそのままセットできます。

●ステンレスをベースとした高級感のあるデザイン

さっとふくだけで清潔に保てます。

もくじ

安全のために必ず守ってください

この製品および取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産の損害を未然に防ぎ、製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

表　示	意　　　　味
⚠危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示します。
⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

絵表示の例

下に示す記号は取扱説明書や製品に表示して、使用者に注意を促すための記号です。
絵表示の意味は次のようになっています。書かれた内容を注意深くお読みください。

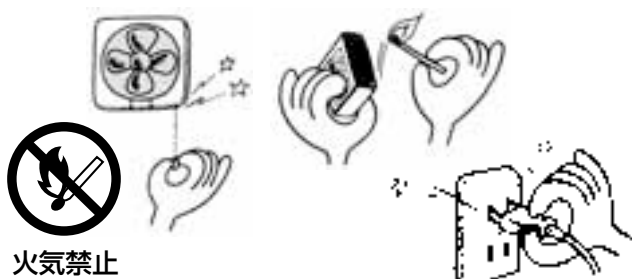
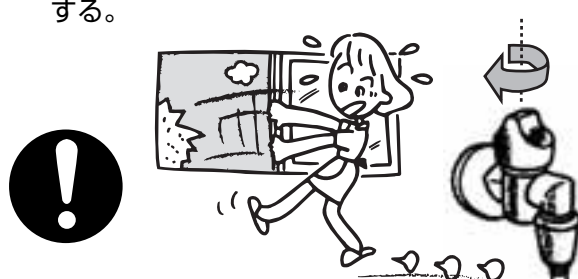
 一般的な危険・警告・注意
 発火注意
 感電注意
 高温注意

 一般的な禁止
 火気禁止
 接触禁止
 分解禁止

 必ず行う
 電源プラグを抜け
 アースを接続せよ

⚠危険

ガス漏れ時のご注意

- ガス漏れの時は、火をつけたり電気器具のスイッチの「入・切」、電源プラグの抜き差し、周辺の電話など使用しない。引火し爆発事故を起こすことがあります。

- 万一ガス漏れに気付いたら
  ①すぐに使用をやめ、ガス栓を閉じる。
  ②窓や戸を開けガスを外へ出す。
  ③お買い上げの販売店またはガス事業者に連絡する。

⚠警告

●使用ガス及び使用電源についてのご注意

- 機器が使用ガス（使用ガスグループ）及び使用電源（AC１００V）に適合していることを機器の銘板で確認してください。
- 表示以外のガス・電源では使用しないでください。不完全燃焼により一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどしたりすることがあります。また、故障の原因にもなります。
- 転居されたときにも、供給ガスの種類・電源の種類が銘板の表示と一致していることを、必ず確かめてください。

※ガスの種類には都市ガス数種類とLPガスとがあり、都市ガスにはガスグループの区分があります。

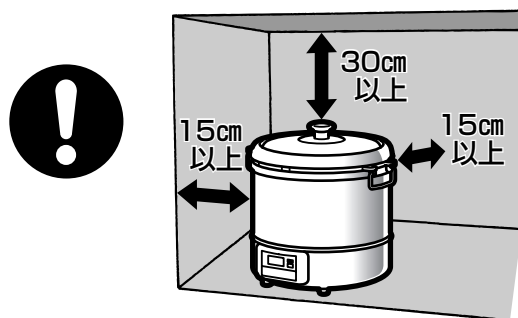
〈表示の内容〉

この機器の銘板は本体の側面に張ってあります。

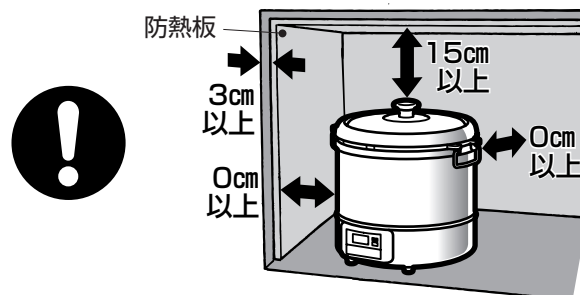
●設置について

- 火災予防条例で定められています。必ず守ってください。距離が近いと火災の原因になります。また可燃性の壁にステンレス鋼板などを直接張った場合でも可燃物と同様の距離が必要です。
- 機器を設置した後、機器の周囲の改造をしないでください。（例えば、周囲を囲ったり、吊り戸棚をつける等）設置基準上問題となる場合があり、また、不完全燃焼や火災の原因になる場合があります。

●周囲の壁などが木材のような可燃物の場合

壁から１５㎝以上、上方は３０㎝以上必ず離してください。

●可燃物の壁から15㎝以上離せない場合

防熱板を壁に取り付けてください。

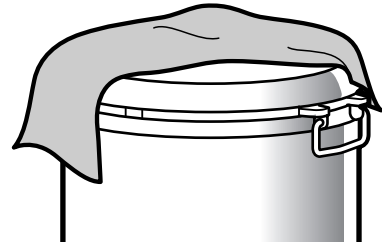
※防熱板については、お買い上げの販売店またはガス事業者にご相談ください。

●物が落ちる恐れのあるところや、燃えやすいもの、引火性（スプレー缶など）のもののそばでは絶対に使用しないでください。焦げたり燃えたりして火災の原因になります。

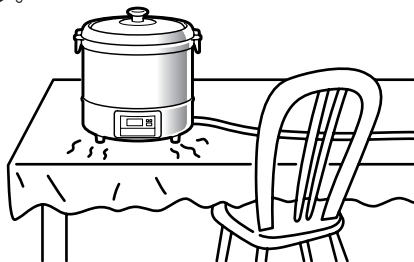
●子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わないでください。やけど・感電・けがをする恐れがあります。

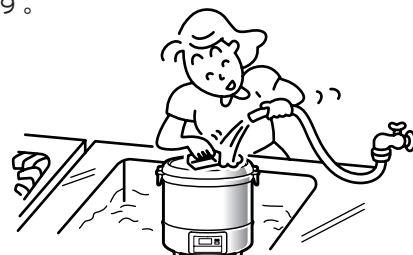
⚠警告

●炊飯中に機器を持ち運ばないでください。炊飯中の機器は高温の排気や蒸気が出るので危険です。また、転倒すると、火災・やけどの原因になります。

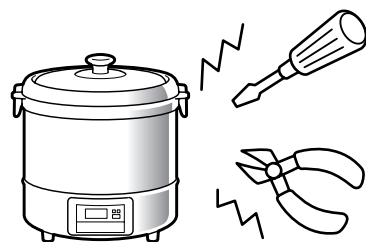
●タオル・ふきんなどを機器にかぶせないでください。不完全燃焼や機器の損傷・火災の恐れがあります。

発火注意

●不安定な場所や新聞紙やビニールシート等のような熱に弱い敷物の上では使用しないでください。火災の原因となります。

発火注意

●炊飯燃焼部には、電気部品が組み込んであります。水いつけたり、水をかけたりしないでください。ショート・感電・不完全燃焼の恐れがあります。

感電注意

●ご使用中にふだんと違った状態になったときや、地震･火災などの場合､あわてずに使用を中止し、ガス栓を閉じてください。

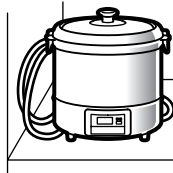
●修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。火災・ガス漏れの恐れや異常動作してけがをすることがあります。

分解禁止

●電源プラグの刃及び刃の取付面にほこりが付着している場合は乾いた布でよく拭いてください。火災の原因になります。

●すき間にピンや針金などの金属物等、異物を入れないでください。感電や異常動作してけがをすることがあります。

⚠注意

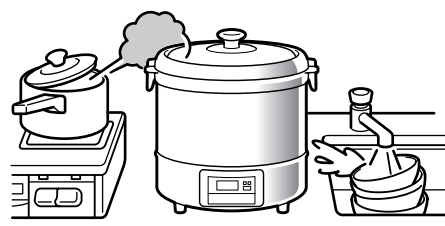
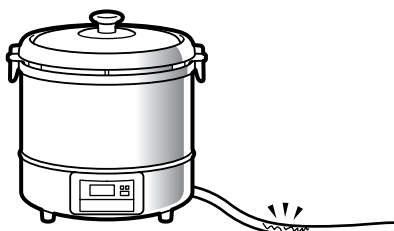
●ガス接続は正しく行ってください。
ガス接続の確認（8ページ）

●専用ガスホース･強化ガスホースまたはガス用ゴム管の長さが合わないため、機器の高温部に触れるところや排気口ちかくに通さないでください。火災の原因になります。

●炊飯以外の用途には使用しないでください。
過熱・異常燃焼による火災などの原因になります。

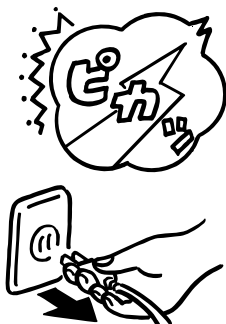
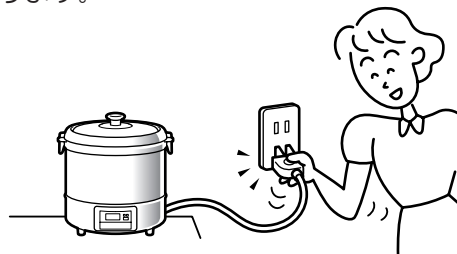
●炊飯中、炊飯直後は、操作部・ふた取っ手以外は高温になっていますので、手を触れないでください。やけどをすることがあります。特に幼児にはさわらせないようご注意ください。

●炊飯中は、排気口から高温の排気が出ますので、顔や手などを近づけないでください。また、炊飯直後にふたを開けるときの蒸気にも注意してください。やけどをすることがあります。

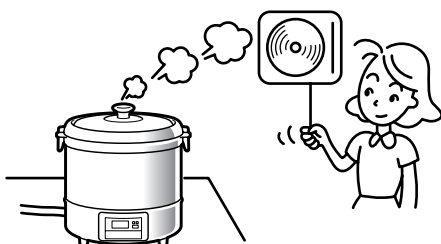
●バーナー部にしゃもじなど可燃物が落ちていないか確認してください。炊飯中に燃え出し危険です。

●水のかかるところや、他の熱源の近くでは使用しないでください。
故障の原因になります。

●傷んだ専用ガスホース・強化ガスホースまたはガス用ゴム管は使用しないでください。
ガス漏れ・火災の原因になります。
ガス接続の確認（8ページ）

●専用ガスホース･強化ガスホースまたはガス用ゴム管は機器の下側に通したり、他の熱源などの高温部分に触れないようにしてください。また、無理に折り曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしないでください。ホースを傷める原因になります。
ガス接続の確認（8ページ）

⚠注意

●雷時の注意
雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがありますので、雷が発生したときはすみやかに電源プラグをコンセントより抜いてください。

●電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電やショートして発火することがあります。

●傷んだ電源コードや電源プラグ、差し込みがゆるいコンセントは使用しないでください。そのまま使用すると、感電・ショート・発火の原因になりますので修理を依頼してください。

●電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

●お部屋の換気口（給気口・排気口）は、常に確保し、物などでふさがないでください。又、使用中は換気扇を回すなど換気にご注意ください。

●たこ足配線しないでください。コンセントをたこ足配線するとコンセントが過熱されたり、漏電・感電の恐れがあります。

●感熱部のお手入れはこまめに行ってください。

汚れていたり､炊飯かまとの間に異物があると､センサーが正常に働かないことがあります。

●車両・船舶での使用はしない。使用中に機器が傾いたりし、火災や、やけどの原因になります。

気をつけていただきたいこと

この機器は業務用として作られています。
家庭用には使用しないでください。

使用者が代わった場合には、必ずこの取扱説明書を読んでいただき、かつ指導してください。
取扱説明書を紛失した場合は、お買い上げの販売店または当社事業所にて再購入してください。

使用前の準備

専用ガスホース接続時のご注意

- ガス接続部が傷ついていたり、異物が付着したまま接続されますとガス漏れの原因になります。ガス接続部の傷・異物が無いことを確かめてから接続してください。

1 使用ガス・電源を確認する

炊飯器の表面に表示しているガスの種類とお宅のガスが一致しているかまず確かめてください。

〈表示の内容〉

〔例・銘板12A・13Aの場合〕

- 電源は、交流100Vを使用してください。これ以外の電源では絶対に使用しないでください。
- アースを接続する場合は、機器下部のアース端子に接続してください。

2 ガス接続

RR-30G2, RR-50G2, RR-30GS2 RR-50GS2, RR-50GS2MTPの場合

■小口径迅速継手(スリムプラグ付)接続の場合(LP,13A,12Aのみ)

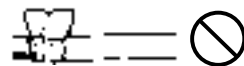
- ガス接続は必ずタイマー付器具専用ガスホースが必要です。
- 小口径迅速継手付強化ガスホースまたはガスコード(ガス会社販売品)を使用してください。
- ガス栓はヒューズ作動流量が1.1m³/h以上のものを使用してください。
- 機種やガスの種類により使用できるホース・コードのサイズや長さが変わります。

RR-30G2の場合

ガス種	サイズ	長さ
LP	φ7	2m以下
13A,12A	φ7	1m以下
	φ8	3m以下

RR-50G2の場合

ガス種	サイズ	長さ
LP	φ7	0.6m以下
13A,12A	φ8	1m以下

- 一般のガス用ゴム管やビニール管は使用できません。

■ネジ接続の場合(LP,13A,12A以外・上記表の長さをこえる場合)
ガス配管工事は専門の資格・技術が必要です。お買い上げの販売店に依頼してください。

- ガス接続口径は15A(R1/2オネジ)になっています。
- 専用のガス栓を設けてください。
- スリムプラグが取付いているときは必ずガス接続口にスパナをかけて、スリムプラグを取り外し、ガス配管を行ってください。(LP,13A,12Aは、スリムプラグ付一部除く)

RR-30G2-H, RR-50G2-H RR-30G2-HBの場合

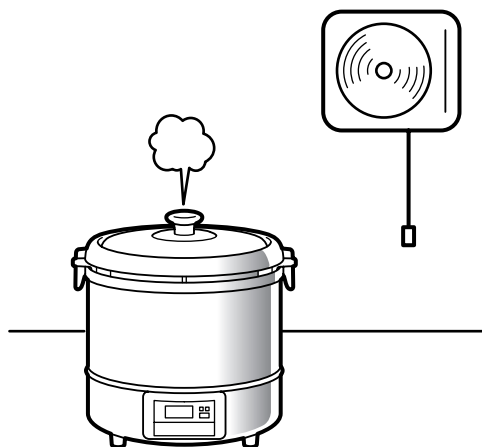
■ガス接続

- ガス接続口径はφ13mm(都市ガス用)φ9.5mm(LPガス用・都市ガス用)ホースエンドになっています。
- ゴム管はガス用ゴム管を用い、折れたりねじれたりしないよう、できるだけ短く(2m以下で適当にゆとりを持たせる)また機器の下を通したり機器に触れたりしないようにしてお使いください。
- ゴム管はゴム管口の赤線まで差し込み、ゴム管止めで確実に止めてください。
- ゴム管の継ぎたしおよび二又分岐は行わないでください。

- ゴム管はガス用ゴム管を使用し、ビニール管は絶対に使用しないでください。(ビニール管は弾力性がなく熱にも弱いです。)またひび割れしたり、差し込み口がゆるんでいるゴム管は必ず取り替えてください。
- ヒューズコックをご使用の場合は、ガス種、ガス量に適したヒューズコックをお選びください。

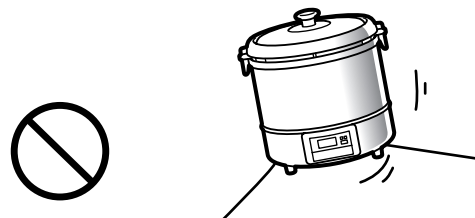
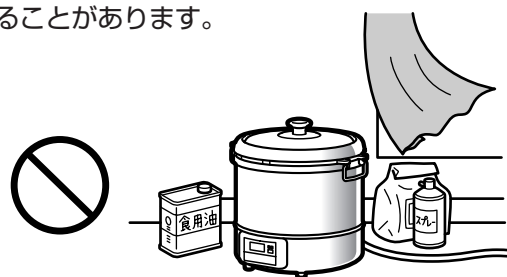
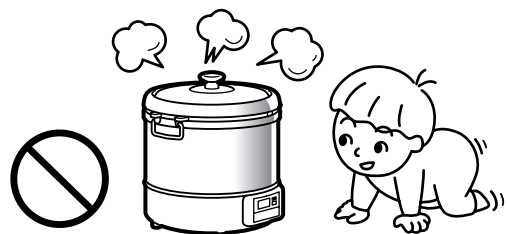
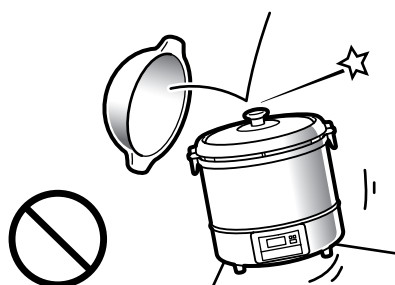
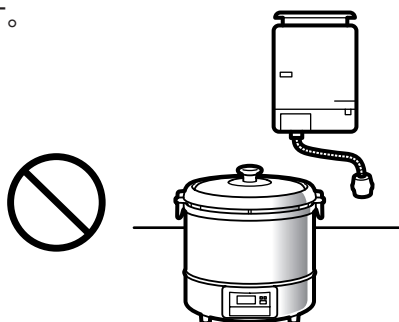
使用前の準備

3 炊飯中は換気に注意

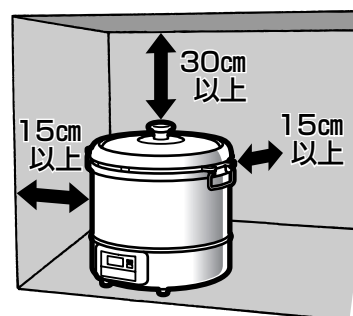
炊飯中は換気扇を回すなどして換気をしてください。（換気が悪いと、不完全燃焼を起こすことがあります。）

お願い

- ガスコックのヒューズ作動流量を確認してください。
  特に9ℓ炊飯器ではヒューズが作動する場合があります。

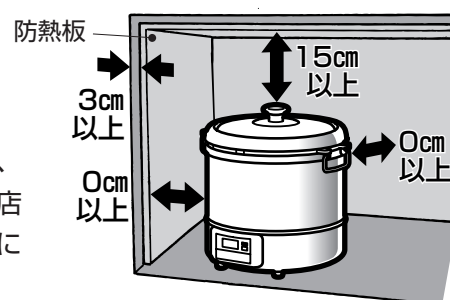
4 設置場所の注意

●安定性がよく水平なところ
不安定なところ、風のあたるところでは使用しないでください。

●カーテンやスプレー缶など燃えやすいものがないところ
カーテンや燃えやすいものの近くでは使用しないでください。使用中に近くのものが燃えて火災になることがあります。

●幼児の手の届かないところ
幼児の手の届くところでは使用しないでください。本体に触れたり、蒸気でやけどする恐れがあります。

●落下物の心配のないところ
棚の下など落下物の危険があるところでは使用しないでください。機器の上に落ちたものが燃えて火災になることがあります。

●給湯器の下に機器を設置しないでください
給湯器が誤動作することがあります。

5 壁や上方と間隔をとる

周囲の壁などが木材のような可燃物の場合

●壁から15㎝以上、上方30㎝以上、必ず離してください。

可燃物の壁から15㎝以上離せない場合

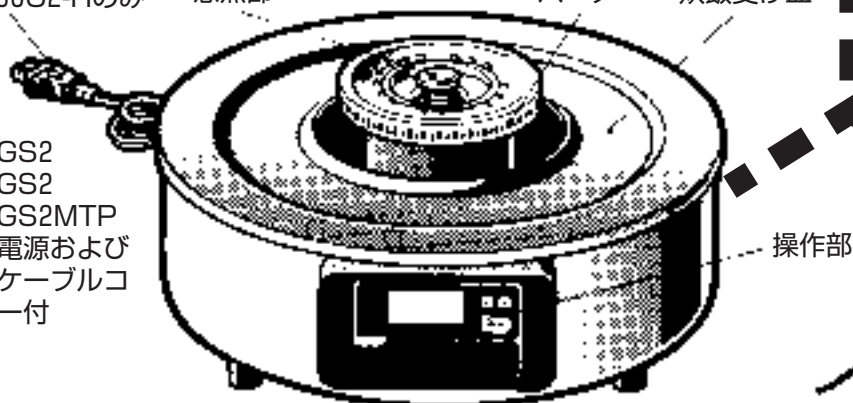
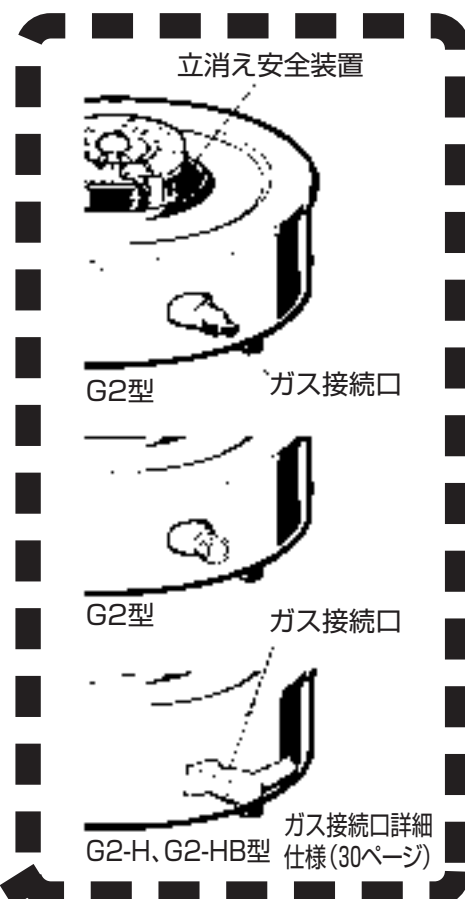
●防熱板を壁に取り付けてください。

※防熱板については、お買い上げの販売店またはガス事業者にご相談ください。

⚠警告

設置するときは可燃物との距離を確実に離す。(火災予防条例で規制されています)
距離が近いと火災の原因になります。

各部の名称

※形式の呼び RR-30G2, RR-30GS2をRR-30G2型
形式の呼び RR-50G2, RR-50GS2をRR-50G2型
と記します。

●本体

●キーは「ピッ」と音が鳴るまで確実に押してください。

●キーを押すときは必ず手で操作してください。
また、濡れた手で操作しないでください。

●操作部

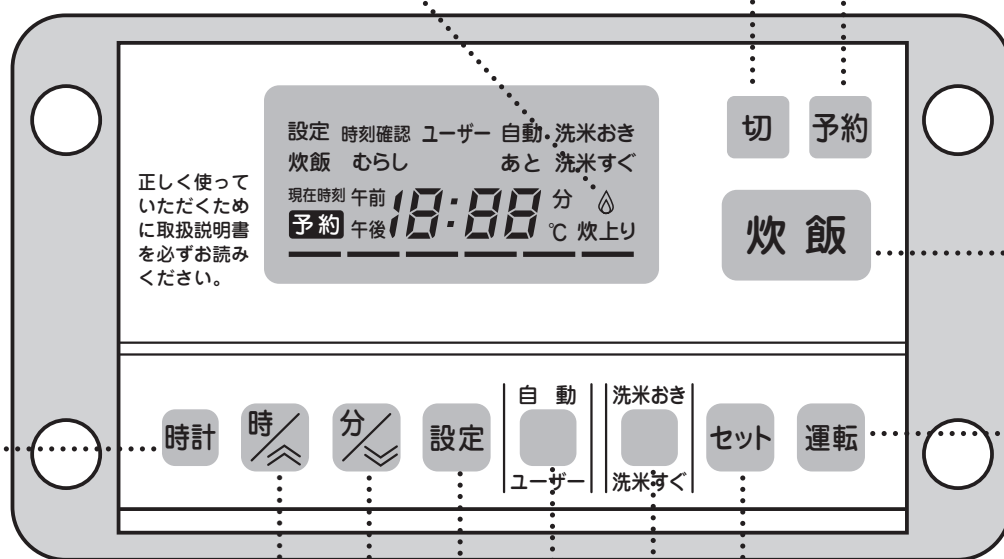
●電源プラグをコンセントに差し込みます。
●操作部カバーを開き運転キーを押します。
●表示は説明のため全て表示しています。実際の動作状態に応じて表示されます。

燃焼表示
バーナー点火時に表示します。炊飯中、消灯する場合もありますが故障ではありません。

切キー
キーを押しまちがえたときや、炊飯、タイマー炊飯をやめるときに押します。

予約キー
予約時間をセットするときタイマー炊飯をセットするときに押します。
（30G2-H、30G2-HB、50G2-H型にはタイマー機能はありません。）

設定 時刻確認 ユーザー 自動 洗米おき
炊飯 むらし あと 洗米すぐ
現在時刻 午前 午後 予約 18:88 分 ℃ 炊上り
正しく使っていただくために取扱説明書を必ずお読みください。
切 予約 炊飯
時計 時 分 設定 自動 ユーザー 洗米おき 洗米すぐ セット 運転

炊飯キー
自動炊飯、タイマー炊飯、ユーザー炊飯をスタートするときに押します。

時計キー
現在時刻をセットするときに押します。

時刻合せキー/調節キー
現在時刻、予定時刻を合わせるときと、ユーザー炊飯の炊飯消火温度とむらし時間を設定するときに押します。

自動/ユーザーキー
自動炊飯とユーザー炊飯の切り替えをするときに押します。

セットキー
機能をセットするときに押します。

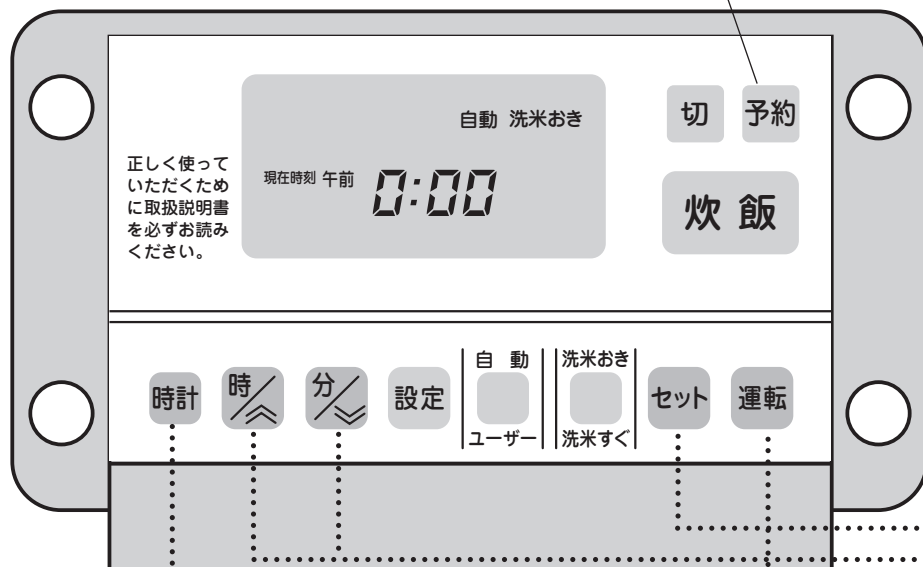
運転キー
●機器をお使いはじめのときに押します。
（表示点灯及び消灯に使いください。）
●異常時の取り消しキーをかねています。

設定キー
ユーザー炊飯の炊飯消火温度、むらし時間を設定するときに押します。

洗米おき/洗米すぐキー
洗米おき炊飯、洗米すぐ炊飯の切り替えをするときに押します。

時計の合わせかた

RR-30G2-H
RR-30G2-HB
RR-50G2-H
には予約スイッチはありません。

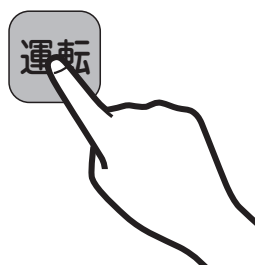
お願い　現在時刻が正しくセットされていないと、ご希望の時刻に炊き上がりません。

例えば、午後6時45分の場合

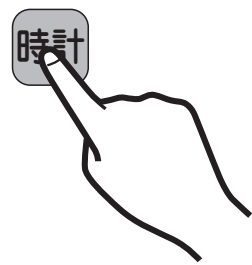
1 電源プラグを差し込む

時計は電源プラグを差し込むと、午前0：00からスタートします。

●バーが１本づつ点灯し、6本点灯後、全て消灯します。

この表示が出るのは、はじめてお使いの時と、長時間使用しなかった時に電源プラグを差し込んだときです。

2 操作部カバーを開き、運転キーを押す

●現在時刻（電源プラグをコンセントに差し込んでからの経過時間）が表示されます。

3 時計キーを押す

●現在時刻・午前・表示数字が点滅します。

24時間以上電流プラグを抜いたままにした場合

（停電やブレーカーが切れた場合でも同じです。）
電源プラグを差し込んだとき、バーが１本づつ点灯し、６本点灯後、全て消灯し運転キーを押すと、現在時刻午前０：00が出た場合は、もう一度「時計の合わせかた」で操作してください。
１回炊飯すれば、電源プラグを抜いても約24時間は時計は動いています。表示は消えていますが、電源プラグを差し込むと、また現在時刻が表示されます。

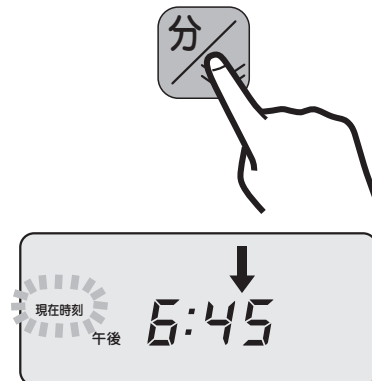
4 時刻を合わせる

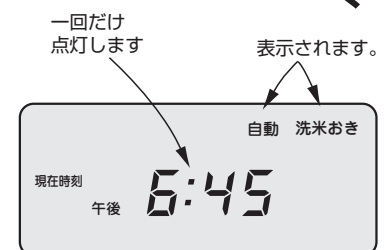
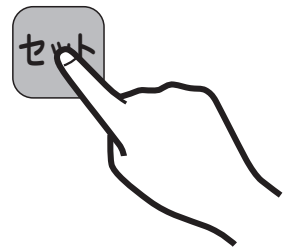
時 キーを押して「時」をセットする。

● 現在時刻 表示と「分」が点滅します。

●午前・午後を確かめてください。

分 キーを押して「分」をセットする。

● 現在時刻 表示が点滅します。

キーは押し続けると早送りができます。

5 セット キーを押す

● 現在時刻 表示が点滅から点灯に変わり、自動・洗米おき 表示が点滅し、時計が表示数字からスタートします。

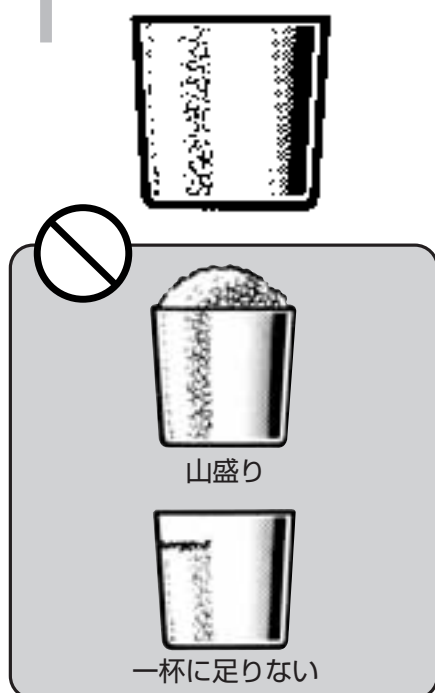
●どの手順でも次の手順まで約５秒以内に操作しなければ、表示中の時計数字が設定されます。

● 時計 キーを押しても時計はスタートします。

設定後操作部カバーを閉じる

炊飯の準備

はじめてお使いのとき

- 炊飯かま、ふたなどは中性洗剤で洗ったあと、きれいな布で水気をふきとってください。
- 外わく、炊飯燃焼部はきれいな布でふいてください。
- はじめは、底にご飯がこびりつくことがありますが、しばらくお使いになりますと、こびりつきが少なくなってきます。

●お米の準備

1 お米を計る

●米の換算表（参考）

1升=1.5 kg=1.8 ℓ	2ℓ=1.67kg=約1.1升
1kg=1.2 ℓ =6.7合	3ℓ=2.50kg=約1.7升
1 ℓ =0.83kg=5.6合	4ℓ=3.33kg=約2.2升
	6ℓ=5.00kg=約3.3升
	9ℓ=7.50kg= 5.0升

2 お米を洗う

- たっぷりの水で手早く十分に洗う。洗い足りないと、ニオイ、黄バミ、炊飯不良の原因になります。
- 泡立て器などを使わないで、手で洗ってください。

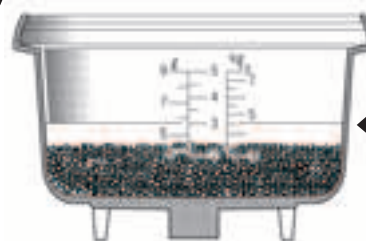
無洗米を使用される場合は、水加減をしたあと、必ず2～3回全体を軽くかきまぜて下さい。
そのあと「ひたしおき」をしてください。

お願い

- かまのフッ素加工を長持ちさせるためにはボールなどをご使用ください。

3 水加減する

お米を水平にならし、炊飯量に合わせて目盛まで水を入れてください。
炊飯かまの目盛は標準です。
お米の種類やお好みに合わせて水加減してください。

［（例）RR-50G2型］

お願い 洗米機について

洗米機に時間をかけると、粉米が多くなります。
水圧式洗米機では、約3分が目安です。但し、水圧の違いで時間は変化します。砕け米、粉米などが混ざって炊飯されますと風味を損ね、早切れ、炊きむら、こげの原因となります。

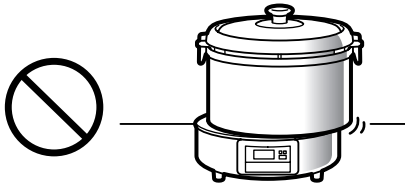
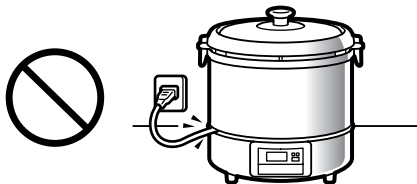
水加減は、炊飯かまを水平にし、両側の目盛で合わせてください。

RR-30G2 (-H, -HB)、50G2 (-H) 型の両方をお使いのお客様

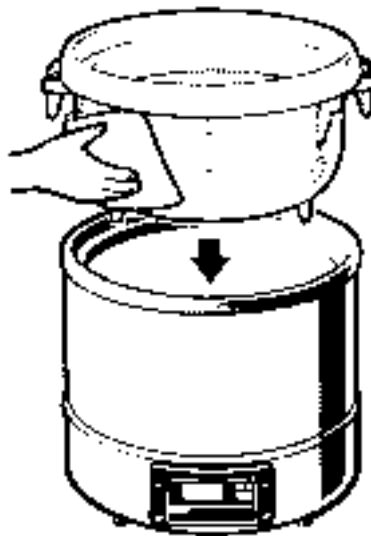
炊飯燃焼部と外わくは、必ず正しい組み合わせでお使いください。組み合わせをまちがうと、機器の損傷や炊飯不良の原因になります。

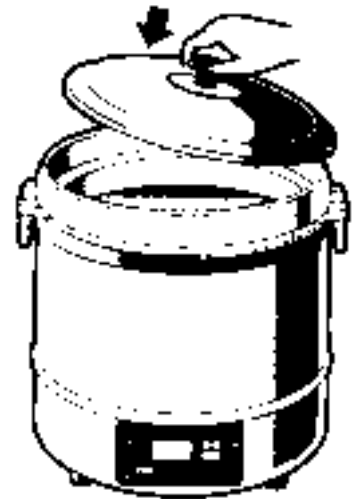
●炊飯器のセット

炊飯不良の原因

●外わくと炊飯燃焼部をズレないように正しくセットする。

●外わくと炊飯燃焼部の間に電源コードをはさまない。

●炊飯燃焼部の感熱部に米つぶ、食品くずなどが付着している場合は必ず取り除く。

1 炊飯かまを外わくにセット

炊飯かまの外側についた水は、よくふきとってからセットしてください。

炊飯かまがセットされるとバーが表示されます。

2 ふたを閉める

3 ガス栓を全開にする

①外わく部や炊飯かまをセットする際、感熱部にあてないように注意してください。

②バーナーの横にある立消え安全装置に水滴がかからないようにご注意ください。点火しにくくなることがあります。

異物を取り除く

炊飯かまの外側や底に米つぶ、食品くずなどが付着していると炊飯不良の原因になりますので必ず取り除いてください。

自動炊飯モードで炊く

■自動炊飯モードとは

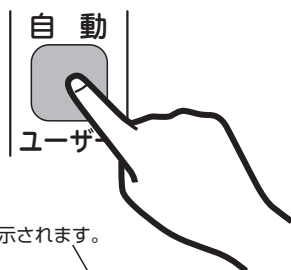
・かまど炊きのおいしさを再現するモードがセットされています。
　まず最初は、自動炊飯モードで炊飯し、炊き上がりを確認してください。

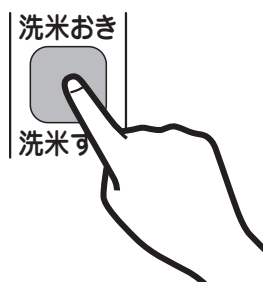
■洗米おき、洗米すぐモードとは

・洗米すぐ……洗米してすぐ炊飯します。機器が自動でひたしを行いますので、お米を水にひたしておく必要がありません。
・洗米おき……洗米後、米を水にひたしてから炊飯します。ひたし炊きが省略され、約14分はやく炊き上がります。

1 自動 モードを確認する

自動 モードにするには…………

●操作部カバーを開き、自動/ユーザー キーを押して、自動 モードにします。
（ユーザー モードの使い方は19～22ページにあります。）

●押すごとに 自動 ⇔ ユーザー に順次表示が変わります。
●前のセットを記憶していますので変更するとき以外は、毎回操作する必要はありません。

2 洗米おき か 洗米すぐ か モードを選択する

● 洗米おき/洗米すぐ キーを押す。

●押すごとに 洗米おき ⇔ 洗米すぐ に表示が順次変わります。
●洗米してお米をひたして炊くときの表示
（ひたし時間は夏場30分、冬場1時間）

●洗米してすぐに炊くときの表示

3 炊 飯 キーを押す

⚠注意

炊飯中・炊飯直後は操作部、ふた取っ手以外は高温になっていますので、手をふれないでください。やけどをすることがあります。

炊き上がりまでの時間の目安（自動炊飯の場合）

形式の呼び	炊 飯 量	時間（むらし時間含む）		
		自動・洗米おき	自動・洗米すぐ	
RR-30G2型 RR-30G2-H RR-30G2-HB	1.8～6.0ℓ	約36分	約50分	●室温20℃、水温18℃ ●ガス種13A、標準ガス圧 ●水加減は標準水位
RR-50G2型 RR-50G2-H RR-50GS2MTP	3.6～9.0ℓ	約36分	約50分	

注）時間は、室温、水温、水加減などにより変わります。

こげ色について

- この炊飯器は、おねばにうっすらとこげ色が付くことがありますが、これはご飯を美味しく炊くために高温状態を長く保っているためです。
- 炊飯かまの内周りにできるオブラート状のおねばはガスの強火で炊くためにできる米でんぷんの膜です。ご飯のうえにおねばが落ちることがありますが、安心してお召しあがりください。
- 最小米量1.8ℓ（RR-30G2型・30G2（-H, -HB）の場合）、3.6ℓ（RR-50G2型・50G2-Hの場合）の炊飯はこげ色がつよくなります。
- こげ色が気になるときは、ユーザー炊飯モードで、炊飯消火温度を低くしてお使いください。あらかじめRR-30G2型・30G2（-H, -HB）の場合115℃、RR-50G2型・50G2-Hの場合120℃がセットされています。
- 炊き込みご飯などは白米よりこげやすくなります。

炊飯中の表示

ひたし炊き中

「8」を交互に表示しバーを2本表示します。
🔥は火がついていることを表示します。

「8」は本炊き終了後まで交互に表示し続けます。

表示されます。

本炊き中

バーを3本または4本表示します。

表示されます。

むらし中

バーを５本表示し、炊き上がりまでの残り時間を表示します。

表示されます。

炊き上がり

炊上りが表示されます。

バーを６本表示します。

※ひたし炊き中、むらし中は、🔥が消灯することがあります。

4 炊き上がるとアラームが鳴り、自動的に消火します

●アラームが鳴ったら、できるだけ早くご飯をほぐしてください。

●炊き上がり後は、経過時間を分で表示します。

●炊飯かまを取り出すと、経過時間は取り消しになり、現在時刻表示に戻ります。

使用後は――

１.切キーを押して「切」にする

２.運転キーを押す（表示が消えます）

３.ガス栓を閉じる

吹きこぼれはきれいにふきとる

炊飯燃焼部・立消え安全装置・炊飯受け皿がよごれると、次から正常に炊飯できなくなることがあります。吹きこぼれはきれいにふきとってください。

お願い

炊き上がり後、炊飯かまを取り出す際、手で持たずに布ホルダーをご使用ください。布ホルダーを使うときは必ず乾いたものを使ってください。

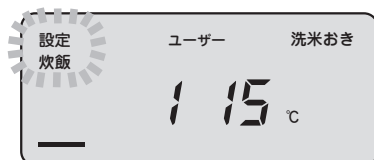
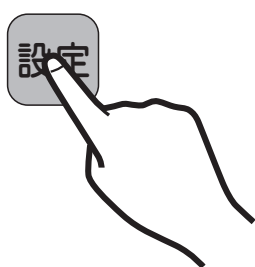
ユーザー炊飯モードで炊く

●お客様の用途に合わせて、炊飯消火温度、むらし時間を設定します。

あらかじめ炊飯消火温度115℃（RR-30G2型・30G2（-H, -HB）の場合）、120℃（RR-50G2型・50G2-Hの場合）
むらし時間15分がセットされています。

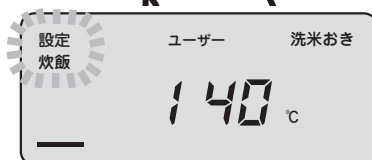
例えば、炊飯消火温度140℃、むらし時間20分に設定する場合

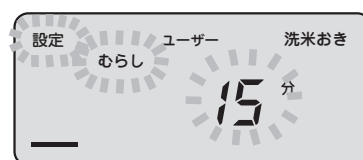
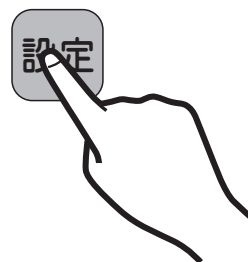
1 操作部カバーを開き 設定 キーを押す

●炊飯消火温度が表示されます。
●あらかじめ115℃（RR-30G2型・30G2（-H, -HB）の場合）の炊飯消火温度がセットされています。

● 設定炊飯 表示とあらかじめセットされている炊飯消火温度が点滅します。

2 炊飯消火温度を設定する

● 時 キー又は 分 キーを押して、炊飯消火温度を設定します。

●RR-30G2型・30G2（-H, -HB）の場合は114℃～155℃までの設定ができます。
●RR-50G2型・50G2-Hの場合は119℃～155℃までの設定ができます。

3 再度、設定 キーを押す

●むらし時間が表示されます。
●あらかじめ15分のむらし時間がセットされています。

● 設定・むらし 表示とあらかじめセットされているむらし時間が点滅します。

炊飯消火温度をセットするとき

（標準水位での炊飯時）
※ご飯の硬さは用途や好みにより水加減でおこなってください。

●炊飯消火温度を高くすると……。

●ご飯を炊き込んでいきますので、甘み、粘りが増えていきます。

- 高くするほど、炊飯かま下部のご飯がよく炊き込まれ少し柔らかくなります。
- さらに高くすると、香ばしい香りがきつくなり、炊飯かま下部のご飯が少し焦げてきます。

●炊飯消火温度を低くすると……。

●炊き込みが少なくなり、甘み、粘りが少なくなっていきます。

- 低くするほど、炊き込みが少なくなるためご飯つぶのはっきりとした全体に水分の多いご飯になります。
- 低くしすぎると、炊飯条件（炊飯量、ガス圧など）によっては、うまく炊き上がらないことがあります。

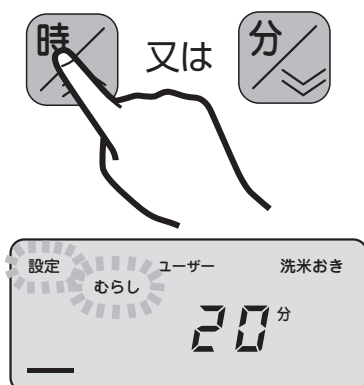
連続炊飯について

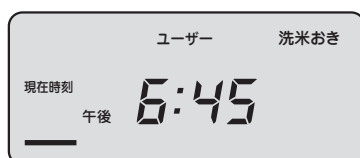
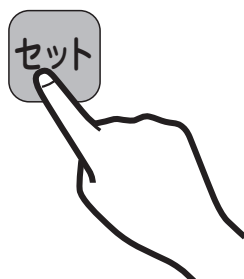
・連続して炊飯する場合、感熱部（P.11各部の名称を参照してください）が冷えてから実施してください。
・連続して炊飯をする場合、洗米して、炊飯かまをセット後感熱部を3分以上冷却してから炊飯をしてください。感熱部を冷却せずに炊飯をすると炊飯不良になることがあります。

4 むらし時間を設定する

● 時 キー又は 分 キーを押して、むらし時間を設定します。

（時 キー……………長くなる
分 キー……………短くなる）

●10分～40分までの設定ができます。

5 セット キーを押す

●設定が完了です。
●現在時刻が表示されます。

● セット キーを押すと、設定する前のモードに戻ります。
例）設定前が自動モードの場合は
　　自動モードに戻ります。

一度、設定したら

登録した炊飯消火温度、むらし時間を記憶しますので、毎回、同じ設定で炊飯することができます。

お願い **むらし時間をセットするとき**
（標準水位での炊飯時）
※ご飯の硬さは用途や好みにより水加減でおこなってください。

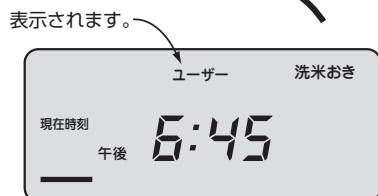
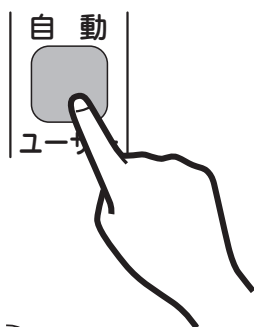
●むらし時間を長くすると……。
●ご飯の温度が下ってくるため、炊飯かま内面に露がつき、ご飯の釜放れが良くなります。
（・時間を長くし過ぎると露が多くなるため、ご飯が冷えすぎたり、いやな臭いが付いたりします。）

●むらし時間を短くすると……。
●ご飯の温度が高いため、熱々のご飯が提供できます。
（・時間を短くし過ぎると、むらし不足のため、ふっくらした良いご飯になりません。）

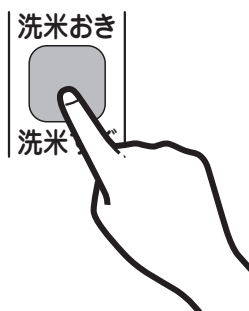
ユーザー炊飯モードで炊く

●設定した炊飯消火温度、むらし時間で炊飯します。

1 操作部カバーを開き 自動/ユーザー キーを押す

●ユーザー モードにします。

●押すごとに 自動 ⇄ ユーザー に順次表示が変わります。

●前のセットを記憶していますので変更するとき以外は、毎回操作する必要はありません。

2 洗米おき か 洗米すぐ か モードを選択する。

● 洗米おき/洗米すぐ キーを押す。

●押すごとに 洗米おき ⇄ 洗米すぐ に表示が順次変わります。

3 炊 飯 キーを押す

炊飯中表示したままです。

⚠注意

炊飯中・炊飯直後は操作部、ふた取っ手以外は高温になっていますので、手をふれないでください。やけどをすることがあります。

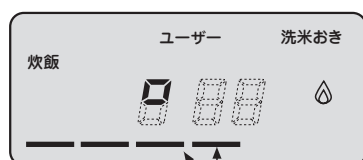
炊飯中の表示

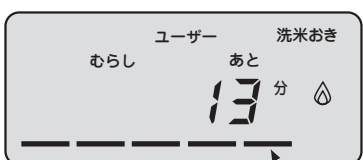
ひたし炊き中

ユーザー　洗米おき
炊飯

「8」を交互に表示しバーを2本表示します。
◊は火がついていることを表示します。
「8」は本炊き終了後まで交互に表示し続けます。

表示されます。

本炊き中

バーを3本または4本表示します。

むらし中

ユーザー　洗米おき
むらし　あと
13 分

バーを５本表示し、炊き上がりまでの残り時間を表示しますます。

表示されます。

炊き上がり

※ひたし炊き中、むらし中は、◊が消灯することがあります。

4 炊き上がるとアラームが鳴り、自動的に消火します

●アラームが鳴ったら、できるだけ早くご飯をほぐしてください。

●炊き上がり後は、経過時間を分で表示します。

●炊飯かまを取り出すと、経過時間は取り消しになり、現在時刻表示に戻ります。

使用後は——

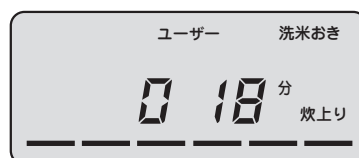
１.切キーを押して「切」にする

２.運転キーを押す（表示が消えます）

３.ガス栓を閉じる

吹きこぼれはきれいにふきとる

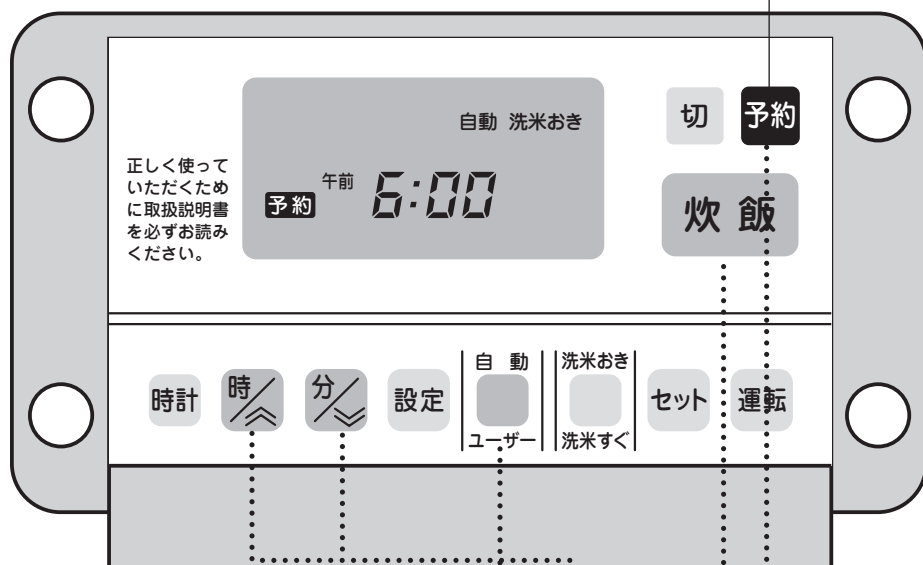
炊飯燃焼部・立消え安全装置・炊飯受け皿がよごれると、次から正常に炊飯できなくなることがあります。吹きこぼれはきれいにふきとってください。

お願い

炊き上がり後、炊飯かまを取り出す際、手で持たずに布ホルダーをご使用ください。布ホルダーを使うときは必ず乾いたものを使ってください。

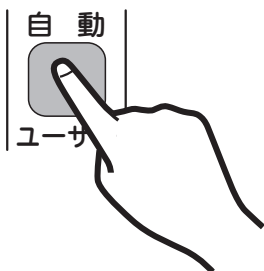
（RR-30G2-H、RR-30G2-HB、RR-50G2-Hにはこの機能はありません。）

タイマーを使って炊く

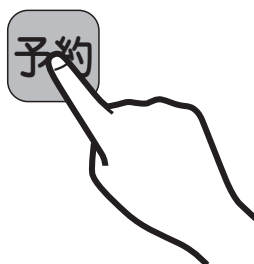
RR-30G2-H
RR-30G2-HB
RR-50G2-H
には予約スイッチはありません。

●食べたい時刻に合わせます。
●タイマー予約は12時間以内に。
●タイマーの使える時間の範囲は
1時間～24時間未満までです。
（現在時刻が合っていないと、予約時刻に正しく炊き上がりません。）

例えば、午前7時30分に予約する場合

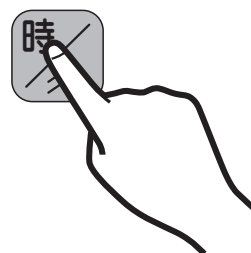
1 操作部カバーを開き 自動 か ユーザー かモードを選択する

● 自動/ユーザー キーを押す。

●押すごとに 自動 ⇔ ユーザー に順次表示が変わります。
●前のセットを記憶しますので変更するとき以外は、毎回操作する必要はありません。

2 予約 キーを押す

あらかじめ午前6：00の予約時刻がセットされています。

● 予約 キーを押すと、自動的に 洗米おき モードになります。

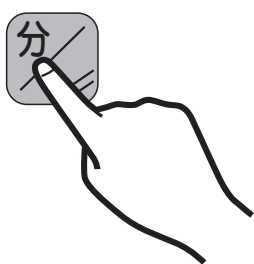
3 食べたい時刻を合わせる

時 キーを押して「時」をセットする。

● 予約 表示と「分」が点滅します。
●午前、午後を確かめてください。
●キーを押し続けると早送りができます。

一度予約したら

予約した時刻を記憶しますので、予約 キーと 炊 飯 キーの2つのキーを押すだけで、毎回同じ時刻に炊き上がります。

分 キーを押して「分」をセットする。

●1分単位でセットできます。

● 予約 表示が点滅します。
●キーを押し続けると早送りができます。

4 炊 飯 キーを押して、タイマーをスタートさせる

● 予約 表示が点滅から点灯に変わります。
●タイマー待機中は予約時刻が表示されたままです。
●時刻を合わせてから、5秒以内に押してください。5秒以上たつと予約時刻表示が消えますのでもう一度 予約 → 炊 飯 の操作をしてください。
（予約時刻は記憶しています。）

予約時刻の45分前から自動的に炊飯をはじめます。

タイマーを使うときは

●タイマーの使える時間をはずれると

●1時間未満の予約をしたとき

アラームが鳴り、 時刻確認 洗米すぐ を表示し、洗米すぐ モードで炊きはじめます。

●12時間以上の予約をしたとき

アラームが鳴り 時刻確認 を表示します。セットした時間に炊き上がりますが、お米を長時間ひたしておくと、お米や水が変質し、ニオイがでることがありますのでなるべく12時間以内にしてください。

●タイマースタート後

●予約時刻を変えたいとき

切 キーを押してから再セットします。

●タイマー待機中

予約時刻を表示しています。

●炊きはじめると

自動的にひたし時間を省略した洗米おきで炊飯します。

●炊き上がると

●アラームが鳴り、自動的に消火します。

●炊き上がり経過時間を表示します。

●タイマーの使えないメニューは

●炊き込みご飯などの具や調味料を入れるものはタイマーを使わないでください。

（具がいたんだり、調味料が沈澱してうまく炊けないからです。）

お手入れ

- 機器本体には安全に関する注意ラベルが張ってあります。汚れたり、読めなくなったときは、やわらかい布などで汚れをふき取ってください。また、お手入れの際には、はがれないようご注意ください。はがれたり読めなくなった場合は、お買い上げの販売店または当社事業所で新しいラベルを再購入のうえ、張り替えてください。

まず確かめて
●ガス栓を閉める　●電源プラグを抜く　●本体が冷えている

●そのつど

1 中性洗剤でふた・炊飯かまを洗う

そのつど、スポンジや布きんなどやわらかいものを使って洗ってください。

フッ素樹脂加工をいためず、長持ちさせるには

- 研磨効果の高い洗剤や硬いスポンジ、金属たわしで洗わない。
- スプーンや食器などを入れない。
- 炊きこみなど調味料を使った後はすぐに洗う。
- 酢などの酸の強いものは使わない。

●ときどき

1 よく絞った布でふく

外わく部・炊飯燃焼部はよく絞った布でふいてください。

お願い　外わく部が煮汁などで変色することがありますが、使用上問題はありません。

お願い　バーナーや感熱部などのお手入れの際は、けがをしないように手袋などをはめて行ってください。

洗うときは必ず中性洗剤でスポンジや布きんなどやわらかいものを使ってください。酸性やアルカリ性の洗剤は機器を傷めます。

感熱部はいつもきれいにしておく

感熱部および、炊飯かまの感熱部受けが汚れると正常に炊飯できなくなるので、いつもきれいにしておいてください。

⚠警告

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。
火災、ガス漏れの恐れや異常動作してけがをすることがあります。

2 針金・サンドペーパーを使う

バーナーがつまっている時は、針金などで取り除いてください。感熱部の汚れがこびりついて取れない時は、極細目のサンドペーパー（目のあらさ400番程度）で表面に傷がつかない程度に軽くこすり取ってください。

3 汚れのひどい時

中性洗剤を浸した布で汚れを落とした後、洗剤分をふき取り、最後にからぶきしてください。

ライスネットをお使いになる場合

- **この炊飯器はご飯をじっくり炊き込むため、ライスネットにご飯がこびりつきますので、ご使用を控えてください。**
- **お使いになる場合は、必ず下記の要領でお手入れを行ってください。**
- 炊飯ごとに必ずお手入れを行ってください。
- 炊飯後はそのつど、きれいに洗ってください。目づまりしていると、早切れ、炊きむらの原因となります。
  手洗いでは不十分ですので洗濯機「すすぎモード」で水洗いすることをおすすめします。
- 毎日の炊飯回数に応じた予備のライスネットを用意しきれいに洗ったものを1回に限り使用する方法もおすすめします。
  例えば、1日5回炊飯の場合は、 5 枚のライスネットを用意します。

酸性・アルカリ性の洗剤
クレンザー（みがき粉）
アルコール・シンナー
ベンジン・金属たわし・
ナイロンたわしなどは使
わないでください。

⚠警告

炊飯燃焼部には、電気部品が組み込んであります。水につけたり、水をかけたりしないでください。ショート・感電・不完全燃焼の恐れがあります。

⚠警告

電源プラグの刃及び刃の取付面にほこりが付着している場合は乾いた布でよく拭いてください。火災の原因になります。

●消耗部品について

1 消耗部品はお買い上げの販売店か、当社事業所でお買い求めください。

●炊飯かま（フッ素樹脂加工）
使っているうちに、色むら・ハガレができることがありますが衛生上問題ありません。
ご使用に不便をきたすようになりましたら、炊飯かまだけをお買い求めください。

●その他の部品類
ふたなどが、変形・破損してご使用に不便をきたすようになりましたら、その部品だけをお買い求めください。

白米以外のご飯を炊飯する場合

- ●具を入れたり、味付けしたりするのでお米の量は最大炊飯量の1/2位にして炊いてください。具を入れる前にお米を水加減し侵漬した後、炊く直前に具をお米の上にのせ、かきまぜないでください。
- ●具の種類や水加減によっては早切れしたり、吹きこぼれしてうまく炊き上がらないことがあります。また炊き上がっても底に焦げ色がつきます。
- ●もち米を混ぜて炊飯した場合、もち米の量によりうまく炊けないことがありますのでご注意ください。
- ●添加物（油等）、調味料（バター、ケチャップ等）を入れて炊飯すると炊飯不良の原因になることがあります。

無洗米について

無洗米を炊くときのポイント

●水を加えた後､かき混ぜる
無洗米は水を加えると米の表面に気泡ができて､水が吸収されにくくなります。水を加えた後、かるくかき混ぜるとお米の周りの気泡が取れ、水を吸収しやすくなります。

●1〜2度すすぐ
無洗米の種類によってはデンプン質が多いものがありますので、そのまま炊飯すると炊飯不良の原因になります。
１〜２度すすいでにごりを少なくしてからの炊飯をお勧めします。
炊飯量の多い場合は、特によくすすいでください。
また、炊く前に釜の底から軽くかき混ぜてください。

●すすがずに炊飯するときは米量を制限
炊飯かまに表示している米量までにしてください。
（表示内容）
炊飯器のタイプ　米量
9リットルタイプ…6kgまで（4升､=7.2リットル）
6リットルタイプ…4kgまで（約2.7升､=4.8リットル）

●お米をひたす
浸漬時間は一般の米と同じで夏場30分、冬場60分くらい必要です。

こんな表示がでたときは

故障表示　機器および使用方法に不具合があった場合は、自動的に炊飯を停止し、アラームが鳴り故障表示が点滅します。故障表示が点滅したときは、下記の表に従って処置を行ってください。

故障表示	原因	処置方法
00 が点滅	●炊飯中に約7分以上の停電があったとき。 ●炊飯中に3回以上停電があったとき。	切キーを押し、一度「切」にしてから再操作してください。
03 が点滅	●感電部・炊飯かまの間に米粒など異物をはさんで炊飯していませんか。 〔底のご飯は焦げて炊き上がる。〕 ●多くの水だけで炊飯したとき。	切キーを押し、一度「切」にしてから異物を取り除き再操作してください。
10 が点滅	●50分以上バーナーが燃焼したとき。	切キーを押し、一度「切」にし、ガス栓を確認してから再操作してください。
11 が点滅	●バーナーに正常に点火しなかったとき。	
12 が点滅	●炊飯中に異常消火したとき。	
30 が点滅	●空炊きなど炊飯中に異常温度に達したとき。 ●あたためなおすために二度炊きしたとき。	切キーを押し、一度「切」にしてから再操作してください。
31 71 72 73 が点滅	●電気回路に異常があったとき。	点検が必要ですから、お買い上げの販売店か、当社事業所まで連絡してください。
32 が点滅	●機種の設定が間違っているとき。	
70 が点滅	●炊飯および切キーを15秒以上ONしたとき。 ●炊飯および切スイッチ異常があったとき。	

再び同じ状態になるときは、「故障かな？と思ったら」を参照の上、アフターサービスをお申し込みください。

●停電したら（途中で電源プラグを抜いたり、ブレーカーが働いたときも同じです。）
停電中、表示はすべて消えています。

	約7分以内の停電のとき	約7分以上の停電のとき
炊飯中	そのまま炊飯を続けます。	炊飯を停止し、 00 の表示をします。 ●炊飯中に7分以内の停電が3回以上の場合は、炊飯を停止し、 00 の表示をします。洗米おき炊飯で再炊飯することができますが、おいしく炊けない場合があります。
タイマー予約中 (RR-30G2-H RR-30G2-HB RR-50G2-H にはタイマー機能がありません)	予約時刻通り炊き上がります。 ただし、炊飯開始時刻まで停電が続いた場合は、炊き上がりが遅れたり、停止し 00 を表示することがあります。停止した場合は、切キーを押してから、洗米おき炊飯で、再操作してください。	

故障かな？と思ったら

故障かなと？と思ったら。ただちに使用を中止し、修理・サービスをお申しつけになる前に一度つぎのことをお調べください。

	現　象	お調べいただくこと
本体の動作が	●表示がでない。	●電源プラグが差し込まれていますか。（ブレーカーがONになっていますか。） ●運転キーを押しましたか。 ●停電していませんか。
	●炊飯キー操作ができない。	●炊飯かまが入っていますか。（炊飯かまを入れてください。）
	●数字が点滅する。	●28ページの「こんな表示がでたときは」を参照。
予約が	●タイマー炊飯のとき、時刻確認の表示がでる。 また、すぐ炊きはじめる。 RR-30G2（-H,-HB）・50G2-Hはなし	●タイマーの使える時間の範囲以外のセットをしていませんか。 （23、24ページ参照）
	●予約時間に炊き上がらない。 RR-30G2（-H,-HB）・50G2-Hはなし	●ガス栓が全開になっていますか。 ●現在時刻や予約時刻の午前・午後がまちがっていませんか。
炊飯中に	●吹きこぼれる。	●お米の量、水加減はまちがっていませんか。
炊き上がりが	●うまく炊けない。 硬い 芯がある 軟らかすぎる こげる	●停電がありませんでしたか。 ●途中で「切」キーを押しませんでしたか。 ●お米の量・水加減はまちがっていませんか。 ●ふたは正しくしめましたか。 ●感熱部・炊飯かま底にご飯などがついていませんか。

再操作しても同じ状態になるときは、ご自分で修理なさらないで、お買い上げの販売店か、当社事業所へ連絡してください。

⚠ 警告

ご使用中に異常を感じたときはすぐに使用を中止する。

①あわてずガス栓を閉める　②電源プラグを抜く

仕様

形式の呼び		RR-30G2	RR-30GS2	RR-30G2-H	RR-30G2-HB	RR-50G2	RR-50GS2	RR-50G2-H	RR-50GS2MTP
型式名		RR-30G1	RR-30GS2	RR-30G2	RR-30G2	RR-50G1	RR-50GS2	RR-50G2	RR-50GS2
炊飯量 ℓ（升）		1.8（1.0）～6.0（3.3）				3.6（2.0）～9.0（5.0）			
外形寸法（㎜）	幅	466（炊飯かま取っ手含む）				543（炊飯かま取っ手含む）			
	奥行	436				506			
	高さ	460				460			
質量（kg）		18				21			
ガス接続	LPガス	小口径迅速継手	小口径迅速継手またはR1/2ねじ接続（TU接続可）	φ9.5ホースエンド	—	小口径迅速継手	小口径迅速継手またはR1/2ねじ接続（TU接続可）	φ9.5ホースエンド	R1/2ねじ接続（TU接続可）
	12A・13A			φ13ホースエンド	φ9.5ホースエンド			φ13ホースエンド	
	6A・6B・6C 7C・5A・5B 5C	R1/2ねじ接続（TU接続可）			—	R1/2ねじ接続（TU接続可）			
電源		AC100V　50-60Hz							
消費電力（W）		22							
点火方式		AC100V　連続放電点火式							
自動炊飯システム機との接続		不可	可	不可	不可	不可	可	不可	可
電源コードの長さ（m）		1.8	0.47（ケーブル長さ）	1.8	1.8	1.8	0.47（ケーブル長さ）	1.8	0.47（ケーブル長さ）
安全装置		立消え安全装置							
付属品		取扱説明書（保証書付）							

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

■個別ガス消費量（1時間当りのガス消費量：kW）

使用ガス ＼ 形式の呼び	RR-30G2	RR-30GS2	RR-30G2-H	RR-30G2-HB	RR-50G2	RR-50GS2	RR-50G2-H	RR-50GS2MTP
LPガス	8.37			—	10.2			
13A	8.37			8.37	11.4			
12A	7.79			7.79	10.6			
7C	8.66			—	11.6			
6B	8.43			—	11.4			
6C	8.02			—	10.9			
6A	8.26			—	11.3			
5A	8.37			—	10.8			
5B	8.31			—	10.7			
5C	8.37			—	11.4			

寸法図

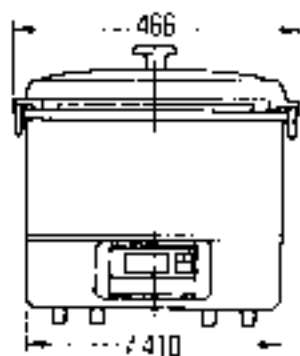
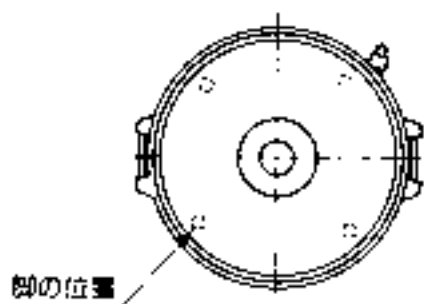
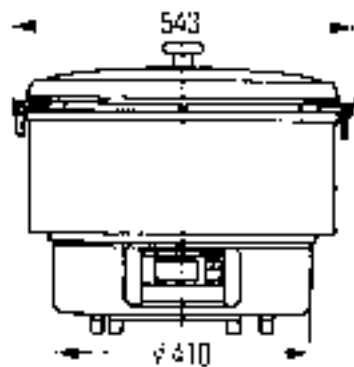
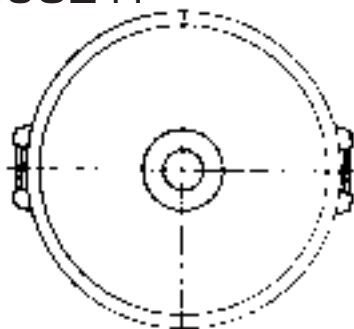
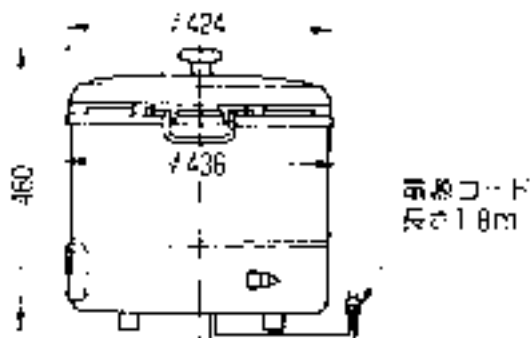
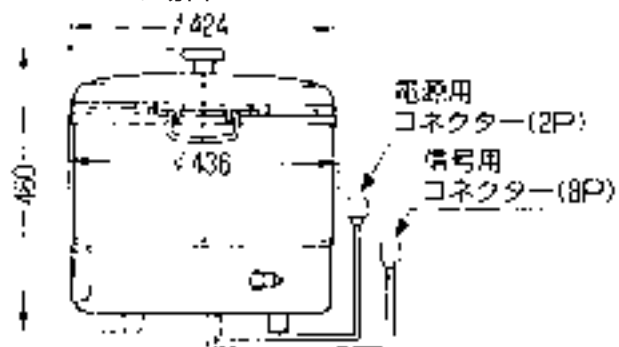
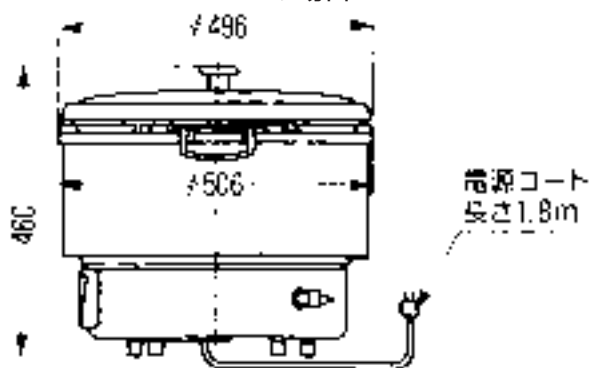
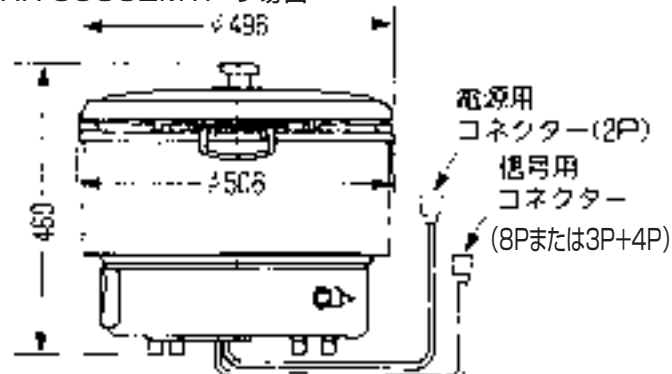
〔単位：mm〕

RR-30G2・RR-30GS2
RR-30G2-H・RR-30G2-HB

RR-30G2・30G2-H・30G2-HBの場合

Φ424
Φ436
460
電源コード
長さ1.8m

RR-30GS2の場合

Φ424
Φ436
460
電源用
コネクター(2P)
信号用
コネクター(8P)

RR-50G2・RR-50GS2
RR-50GS2MTP
RR-50G2-H

長期間使わない場合

各部の汚れを取り除き、十分に乾燥してからほこりなどの異物が入らないようにビニールに包み、お買い上げになったときの箱に入れ湿気やほこりの少ないところへ保管してください。
特にガス通路部分（ガス接続口など）には、ほこりが入ってガス通路をつまらせないようキャップをガス接続口にはめてください。

アフターサービスについて

■依頼される前にもう一度ご確認ください

●29ページの「故障かな？と思ったら」の項を見てもう一度ご確認ください。
●確認のうえそれでも不具合な場合、あるいはご不明な場合は、ご自分で修理なさらないで、必ずガス栓を閉じ、電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店か、当社事業所にご連絡ください。

お申しつけの際は、次のことをお知らせください。

①品名・ガスの種類
②形式の呼び（銘板表示のもの）
③故障または異常の内容（できるだけ詳しく）
④ご住所・お名前・電話番号・道順
⑤訪問ご希望日

■転居される場合

●ガスには都市ガス数種類及びLPガスの区分があります。

⚠警告

ガスの種類が異なる地域へ転居される場合は、調整・改造の必要があります。転居先のガスの種類を確認のうえ、お買い上げの販売店、または転居先のガス事業所にご相談ください。

●ガスの種類により、調整・改良できないものもあります。
●転居にともなう調整や改造に要する費用は、有料となります。

■保証について

●裏表紙が保証書になっています。
●当社は保証書に記載してあるように、機器の販売後、機器に故障がある場合、一定条件のもとに、無料修理に応ずることを約束いたします。（詳細は保証書をご覧ください。）
●必ず、「販売店・お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、保証書の内容をよくお読みください。
保証書を紛失されますと保障期間内であっても修理費をいただく場合があります。

■アフターサービスなどの連絡先

●お買い上げの販売店か、フリーダイヤルにご連絡ください。
（別添の「連絡先一覧表」を参照してください。）

リンナイフリーダイヤル
0120-054321

■お客様の個人情報の取り扱いについて

●当社は、お客様よりお知らせいただいたお客様のお名前・ご住所・電話番号などの個人情報をサービス活動および安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
●当社は、機器の修理や点検業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく業務の履行または、権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供はいたしません。

RR-30GS2・50GS2をお使いのお客様へ

〔自動炊飯システム機にご使用になる場合〕

■ 下記の機能が使用できません。

① 時計表示機能
② 予 約 機 能
③ むらし機能
（①〜③）自動炊飯システム機でセットしてください。
④ ワイヤードリモコン接続

■ RR-30GS2・RR-50GS2と取扱説明書との相違点

- 12ページ　・「時計キー」「予約キー」は使用できません。
  ・「切キー」「炊飯キー」の説明文中の（タイマー炊飯）はできません。
  ・「時刻合せキー/調節キー」「設定キー」の現在時刻・予約時刻合せ・むらし時間設定はできません。
- 13・14ページ「時計の合わせかた」は使用できません。
- 18・22ページ「むらし あと ○○分」「○○○分 炊上り」（経過時間表示）は表示しません。
- 19・20ページ　ユーザー炊飯モードの内むらし時間は設定できません。
- 23・24ページ「タイマーを使って炊く」は使用できません。

自動炊飯システム機で使用した時の炊飯中の表示

〔自動炊飯モードの場合〕

※むらし工程はありません。

■ 詳しくは自動炊飯システム機の取扱説明書をご参照ください。

保証書

この製品は厳密なる品質管理および検査を経てお届けしたものです。
本書は、お客様の正常な使用状態において万一故障した場合に、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

記

1. 保証期間はお買い上げの日から1年間とし、機器本体を対象とします。
   保証期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
   ただし、消耗部品は、保証の対象ではありません。
2. ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
3. ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、別添の『連絡先』一覧表をご覧の上、当社事業所にご連絡ください。
4. 本保証書は、再発行いたしませんので大切に保存してください。
5. 無料修理についての規定は下記をご覧ください。

無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店またはもよりの弊社窓口が無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提示ください。なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   （イ）使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
   （ロ）お買い上げ後の取付場所の移動、落下などによる故障および損傷。
   （ハ）火災、水害、地震、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
   （ニ）車両・船舶への搭載で使用された場合の故障および損傷。
   （ホ）本書の提示がない場合。
   （ヘ）本書にお買い上げ年月日、販売店名の記入がない場合あるいは字句を書き替えられた場合。
   （ト）指定外の燃料、使用電源（電圧）の使用による故障および損傷。
   （チ）ご転居などによる熱量変更に伴なう改造・調整の場合。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または別添の「連絡先」一覧表をご覧の上、当社事業所にお問い合わせください。

見本

お買い上げ日および販売店名

お買い上げ日	年　　月　　日

販　売　店		扱者印	
住　　　所			
電 話 番 号			

お客様へ
この保証書をお受取りになるときにお買い上げ日、販売店名、扱者印が記入してあることを確認してください。

リンナイ 株式会社
〒454-0802　名古屋市中川区福住町2番26号
TEL 代表 052（361）8211